

金沢学院大学

2024 (令和 6) 年度 入学者選抜試験問題

一般選抜 I 期 < 2 日目 >

2024 年 2 月 1 日 (木) 実施

日本史

I 注意事項

1. 問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはいけません。
2. 解答用紙の解答科目欄に「日本史」と記入・マークしてから解答してください。
3. 問題は 1 ページから 8 ページまであります。
4. 問題は持ち帰ってもよいですが、コピーして配布・使用することは法律で禁じられています。

II 解答上の注意

解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の 2 種類があります。マーク式の問題で、「解答番号は 」と表示のある問いに対して④と解答する場合は、下記の例のようにマークしてください。記述式の問題には「解答は 」と表示がありますので、記述式の解答用紙に記入してください。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

問題は次のページからです。

第1問 次の史料文Ⅰ・Ⅱを読み、下の問いに答えよ。

Ⅰ ((Y)養老七年四月)辛亥、(ア)奏すらく、「頃者、百姓漸く多くして、田池窄狭なり。望み請ふらくは、天下に勧め課せて、田疇を開闢かしめん。其の新たに(イ)を造り、開墾を営む者有らば、多少を限らず、給ひて三世に伝へしめん。若し旧き(イ)を逐はば、其の一身に給せん」と。奏可す。

(『続日本紀』)

Ⅱ ((Z)天平十五年五月)乙丑、(A)詔して曰く、「聞くならく、墾田は養老七年の格に依りて、限満つる後、例に依りて(B)収授す。是に由りて農夫怠倦して、開ける地復た荒る、と。今より以後、任に私財と為し、三世一身を論ずること無く、咸悉くに(ウ)取る莫れ。其の親王の一品及び一位は五百町、二品及び二位は四百町、(中略)初位已下庶人に至るまでは十町。但し(エ)は、大領・少領に三十町、主政・主帳に十町。(中略)」と。

(『続日本紀』)

問1 文中の(ア)に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 太政官 ② 藏人頭 ③ 摂政 ④ 政所

問2 文中の(イ)に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 寄進 ② 溝池 ③ 封戸 ④ 蔭位

問3 文中の(ウ)に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 六年 ② 十二年 ③ 二十年 ④ 永年

問4 文中の(エ)に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 大宰府 ② 国司 ③ 郡司 ④ 里長

問5 文中の下線(A)の詔を出した天皇として適切なものを、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 元明天皇 ② 持統天皇 ③ 桓武天皇 ④ 聖武天皇

問 6 文中の下線(B)に関して、班田収授法により 6 歳以上の良民男子に与えられた班田の面積(W)と、この 6 歳以上の良民男子が 1 年に納めるべき租の量(X)の組み合わせとして適当なものを、①～④の中から 1 つ選べ。(なお、(X)については 706 (慶雲 3) 年に 1 束の基準がかわる前の束・把の分量で表すものとする。) 解答番号は

- ① W : 2 段 X : 稲 2 束 2 把 ② W : 2 段 X : 稲 4 束 4 把
③ W : 3 段 X : 稲 3 束 3 把 ④ W : 3 段 X : 稲 6 束 6 把

問 7 文中の下線(Y)と下線(Z)の西暦年の組み合わせとして適当なものを、①～④の中から 1 つ選べ。解答番号は

- ① Y : 645 年 Z : 701 年 ② Y : 701 年 Z : 723 年
③ Y : 723 年 Z : 743 年 ④ Y : 743 年 Z : 794 年

問 8 文中の下線(Z)の年に大仏造立の詔が出された宮都として適当なものを、①～④の中から 1 つ選べ。解答番号は

- ① 紫香樂宮 (京) ② 近江大津宮 ③ 藤原京 ④ 平城京

問 9 史料文 I・II からわかることとして **適当でないもの**を、①～④の中から 1 つ選べ。
解答番号は

- ① 史料文 I によれば、当時の政府は人口増加による口分田の不足を補うため史料文 I に記されている法令を出した。
② 史料文 II によれば、史料文 I の時に出された法令の内容ではやがて開墾地が荒れ果ててしまう結果を招いていた。
③ 史料文 II によれば、当時の政府は国家財政を維持するため、有力農民を利用した直営方式を採用して収入増加を図ろうとした。
④ 史料文 II の時に出された法令では、許可される墾田の面積には身分による格差があり、一般に身分の高い者に有利であった。

第2問 次の文章を読み、下の問いに答えよ。

(A)南北朝時代には、時代の転換期に高まった緊張感を背景として、歴史書や軍記物語などがつくられた。また(B)建武の新政の頃の世相を記した「二条河原落書」にも見られるように、公家・武家を問わず広く連歌が流行し、能楽も大勢の人びとを集めて上演された。また茶寄合や闘茶も流行した。これらの流行は、動乱の中で成長してきた新興武士たちが導いたもので、彼らの新しもの好きの気質は、「(ア)」の名で呼ばれた。

南北朝の合体を実現させた室町幕府3代将軍(イ)は、将軍を退いたのち、京都北山の地に壮麗な山荘をつくったが、(C)そこに造営された金閣の建築様式は時代の特徴をよく表している。そのため、この時代の文化を北山文化と呼んでいる。

鎌倉時代に武家社会上層に広まった臨済宗は、夢窓疎石が室町幕府初代将軍(ウ)の厚い帰依を受け、それ以来幕府の保護下で大いに栄えた。また(イ)は南宋の官寺の制にならって、五山の制を整えた。五山の禅僧には、中国から渡来した僧侶や中国に留学したことがある僧侶も少なくなく、彼らは禅のみならず、(D)水墨画や庭園・建築様式なども広く伝えた。また(エ)らが優れた漢詩文をつくり、五山文学を発展させた。

問1 文中の(ア)に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

10

- | | |
|-------------|---------|
| ① おとな(乙名・長) | ② かぶき者 |
| ③ バサラ | ④ モボ・モガ |

問2 文中の(イ)・(ウ)に入る人名の組み合わせとして適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

11

- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| ① イ：足利尊氏 | ウ：足利義満 | ② イ：足利義満 | ウ：足利尊氏 |
| ③ イ：足利持氏 | ウ：足利義政 | ④ イ：足利義政 | ウ：足利持氏 |

問3 文中の(エ)に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

12

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ① 隠元隆琦 | ② 義堂周信 | ③ 無学祖元 | ④ 蘭溪道隆 |
|--------|--------|--------|--------|

問4 文中の下線(A)の歴史書のうち、『梅松論』と『神皇正統記』について、それぞれの立場の違いがわかるように、下記の3語を使用して60字以内で説明せよ(ただし、句読点や『』を含む)。使用する順番は問わない。また、必要であれば同じ言葉を繰り返して使用してもよい。解答は

記述式解答用紙

使用する言葉： 北畠親房、南朝、武家

問 5 文中の下線(B)の説明として**適当でないもの**を、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 建武の新政下の都では、夜討ちや強盗、にせの綸旨などが横行していると述べている。
- ② 雑訴決断所には、能力の有無を調べることなく、誰彼となく任用されると述べている。
- ③ 所領を没収された人などが、訴訟の証拠書類を持参して都にやってくると述べている。
- ④ 守護には、一国内の荘園・公領の年貢の半分の徴収が認められたと述べている。

問 6 文中の下線(C)の説明として**適当なもの**を、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 大陸的な雄大さや豪放な力強さを特色として、大仏様（天竺様）の建築様式が見られる。
- ② 禅の精神に基づく簡素さと伝統文化の幽玄・侘を基調とし、枯山水や数寄屋造が見られる。
- ③ 寝殿造風、和様の仏堂、禅宗様（唐様）の仏堂の3層からなり、公家・旧仏教・禅宗文化の融合が見られる。
- ④ 建物の内部には濃絵などの障壁画（障屏画）や透し彫がほどこされた欄間など、豪華な装飾や彫刻が見られる。

問 7 文中の下線(D)の説明として**適当でないもの**を、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 水墨画は墨の濃淡で人物や自然を象徴的に表現するもので、明兆や周文らが日本の水墨画の基礎を築いた。
- ② 如拙の『瓢鮎図』は「ひょうたん」で「鮎（日本でいう鯰）」をおさえようとする禅の公案を図示した作品である。
- ③ 応仁の乱後に土佐光信により土佐派の基礎が固められ、のちに土佐派から出た土佐光起は朝廷に抱えられた。
- ④ 明に渡って作画技術を学んだ雪舟は、帰国後に禅画の制約を乗り越えた日本的な水墨画様式を創造した。

第3問 次の文章を読み、下の問いに答えよ。

1786（天明6）年、10代将軍徳川家治の死去により、田沼意次が失脚した。翌1787（天明7）年5月には、江戸・大坂など全国30余りの主要都市で打ちこわしが頻発する。なかでも、江戸の打ちこわしは激しいもので、市中の米屋などが多数襲われ、幕府に強い衝撃を与えた。こうした中で、11代将軍（ア）の補佐役として老中に就任したのが、松平定信である。定信は飢饉で危機におちいった農村再興によって幕府財政の基盤を復旧し、打ちこわしを受けた江戸の治安問題を解決するとともに、ロシアを中心とする外国勢力に対応するための諸政策を実行していった。いわゆる寛政の改革である。

荒廃した村々を復興させるため、寛政の改革では人口減少の著しい陸奥や北関東などで百姓の他国への出稼ぎを制限し、荒れた耕地を復旧させるために全国で公金の貸付をおこなった。また、飢饉に備えて各地に（イ）・義倉をつくらせ、米穀を蓄えさせた（囲米）。

都市政策としては、打ちこわしに見舞われた江戸で、両替商を中心とする豪商を勘定所御用達に登用して改革を進めた。まず物価や米価の調節をはかってその引下げを命じ、ついで(A)正業をもたないものに資金を与えて農村に帰ることを奨励する。さらに治安対策として人別改めを強化するとともに、（ウ）に人足寄場を設け、無宿人を強制的に収容し、技術を身につけ職業をもたせようと試みた。また町々に町費節約を命じ、節約分の7割を積み立てさせ（七分積金）、新たに設けた江戸町会所によってこれを運用させて、米・金を蓄え、飢饉・災害時に困窮した貧民を救済する体制を整えた。

このほか、旗本・御家人たちの生活安定のために（エ）を出して(B)札差に貸金を放棄させる。そのうえで旗本たちに武芸奨励を命じ、ついで寛政異学の禁を発した。朱子学を正学とし、1790（寛政2）年には湯島聖堂の学問所での朱子学以外（異学）の講義や研究を禁じ、学術試験をおこなって人材登用につなげている。また、(C)民間に対してはきびしい出版統制令を出して政治への風刺や批判をおさえ、風俗の刷新もはかった。

寛政の改革は一時的に幕政を引き締め、幕府の権威を高めたかにみえたが、きびしい統制や儉約令は(D)民衆の反発をまねく。また朝廷との間に発生した「尊号一件」への対処めぐり11代将軍（ア）と対立した松平定信は、老中在職6年余りで退陣に追い込まれることとなった。

問1 文中の（ア）に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

16

- ① 徳川家定 ② 徳川家重 ③ 徳川家斉 ④ 徳川家宣

問2 文中の（イ）に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

17

- ① 大蔵 ② 社倉 ③ 土倉 ④ 屯倉

問3 文中の（ウ）に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

18

- ① 石川島 ② 浦賀 ③ 品川 ④ 台場

問4 文中の(エ)に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 棄捐令 ② 上知(地)令 ③ 徳政令 ④ 服忌令

問5 文中の下線(A)の政策名として適切な語句を、漢字5文字で答えよ。

解答は

問6 文中の下線(B)の説明として適切なものを、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 朱印船貿易などの特権的な商取引で巨富を得ていた。
② 蔵米の受取・売却をおこなったが、金融で巨利を得ていた。
③ 幕府・諸藩から株札の交付を認められ、営業の独占権を与えられていた。
④ 金・銀・銭の三貨の交換や、預金・貸付・為替取組・手形発行などを扱っていた。

問7 文中の下線(C)で弾圧された人物として**適当でないもの**を、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 恋川春町 ② 山東京伝 ③ 蔦屋重三郎 ④ 渡辺崋山

問8 文中の下線(D)について、寛政の改革への批判が込められた狂歌として適切なものを、

①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 上げ米といへ上米は気に入らず 金納ならばしじうくろふぞ
② 白河の岸打波に引換て 浜松風の音の烈しさ
③ 年号は安く永しと変はれども 諸色高直いまにめいわ九
④ 世の中に蚊ほどうるさきものはなし ぶんぶといふて夜るもねられず

第4問 次の表は、大正時代から昭和時代初期にかけての外交に関する年表である。この表について、下の問いに答えよ。

西暦（和暦）年	出来事	
1919（大正8）年	（ア）条約に調印	I
1920（大正9）年	国際連盟に加盟	II
1921（大正10）年	（イ）会議で四カ国条約に調印	III
1922（大正11）年	（イ）会議で九カ国条約・海軍軍縮条約に調印	IV
1928（昭和3）年	（ウ）で不戦条約に調印	V
1930（昭和5）年	（エ）海軍軍縮条約に調印	VI

問1 表中の（ア）に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① ヴェルサイユ ② パリ ③ ロンドン ④ ワシントン

問2 表中の（イ）に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① ヴェルサイユ ② パリ ③ ロンドン ④ ワシントン

問3 表中の（ウ）に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① ヴェルサイユ ② パリ ③ ロンドン ④ ワシントン

問4 表中の（エ）に適切なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① ヴェルサイユ ② パリ ③ ロンドン ④ ワシントン

問5 表中の出来事Iの時期の内閣総理大臣として適切なものを、①～④の中から1つ選べ。

解答番号は

- ① 加藤高明 ② 田中義一 ③ 原敬 ④ 若槻礼次郎

問6 表中の出来事IIの常任理事国となった国として**適当でないもの**を、①～④の中から1

つ選べ。解答番号は

- ① アメリカ ② イギリス ③ イタリア ④ フランス

問7 表中の出来事Ⅲの条約が結ばれたことによって廃棄されることとなった同盟の相手国として適当なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① アメリカ ② イギリス ③ イタリア ④ フランス

問8 表中の出来事Ⅳのうち、九カ国条約の内容として適当なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 太平洋諸島の現状維持と、太平洋問題に原因する紛争の話合いによる解決を決めた。
② 日本に赤道以北の旧ドイツ領南洋諸島の委任統治権が認められた。
③ 各国の主力艦の保有比率と、今後10年間の主力艦建造禁止を定めた。
④ 中国の主権と独立の尊重、領土の保全と門戸開放・機会均等を約束した。

問9 表中の出来事Ⅴの時の内閣の説明として適当なものを、①～④の中から1つ選べ。解答番号は

- ① 大蔵大臣に井上準之助を起用し、緊縮財政、産業の合理化、金解禁を実施した。
② 金融恐慌の際、巨額の不良債権を抱えた台湾銀行を緊急勅令で救済しようとした。
③ 3次にわたる山東出兵をおこなったが、張作霖爆殺事件の処理に失敗して退陣した。
④ 清朝最後の皇帝であった溥儀を執政として、満州国の建国を宣言させた。

**2024(令和6)年度 金沢学院大学
一般選抜 I 期 (2日目/2024年2月1日実施)
解答例【マーク式】**

日本史							
解答番号		正解	配点	解答番号		正解	配点
第1問	1	①	3	第3問	16	③	3
	2	②	3		17	②	3
	3	④	3		18	①	3
	4	③	3		19	①	3
	5	④	2		20	②	3
	6	②	3		21	④	3
	7	③	2		22	④	3
	8	①	3		23	①	2
	9	③	3		24	④	2
第2問	10	③	3	第4問	25	②	3
	11	②	3		26	③	3
	12	②	3		27	③	3
	13	④	3		28	①	3
	14	③	3		29	②	3
	15	③	3		30	④	3
					31	③	3

マーク	89
記述	11
計	100

2024年2月1日(木)

解答例

2024(令和6)年度 一般選抜I期 <2日目>

記述式解答用紙 「日本史」

受験番号		氏名	
志望学科	学科	専攻	専攻

※専攻は「文学科」「教育学科」受験の場合に記入してください。

第2問 問4 (横書き)

南	朝	の	立	場	で	皇	位	継	承
の	道	理	を	説	い	た	北	畠	親
房	の	『	神	皇	正	統	記	』	に
対	し	、	『	梅	松	論	』	は	武
家	の	立	場	で	足	利	氏	の	政
権	獲	得	ま	で	を	描	い	た	。

60

配点 7 点

第3問 問5

旧	里	帰	農	令
---	---	---	---	---

配点 4 点